

基本仕様書

<p>目的</p>	<p>地域産業の構造転換、予測困難な社会変化においても、本市が持続的に成長発展するため、ものづくりを中心とした市内中小企業が、革新的なアイデアや技術を駆使するスタートアップ企業と連携し、自社の課題解決に取り組むよう促すことにより市内中小企業の事業成長を促進する。</p> <p>優れた技術シーズやアイデアを有するスタートアップ企業を市内中小企業が自社成長の手段として活用することで、地域としてスタートアップ企業の事業成長及び創出を促す。</p>
<p>実施内容</p>	<p>契約締結日から令和7年3月までの期間において次のプログラムを段階的に実施する。</p> <p>1. 市内中小企業の現状把握及び課題整理 市内中小企業の現状や課題把握を行う。 市内中小企業のスタートアップ企業に対する関心や理解度合についての現状把握を行う。 なお、現状や課題把握の方法は受託者の提案とするが、正確な把握のため10社以上は対面でのヒアリング実施を必須とする。</p> <p>2. 理解促進に向けたインプットプログラム 市内中小企業とスタートアップ企業の円滑な連携のため、スタートアップ企業に対する理解を促進するためのインプットプログラムを次のとおり実施する。 ①スタートアップ企業の生態や言語の理解 ②スタートアップ企業との連携促進の方法</p> <p>3. マッチングイベントの開催 インプットプログラムと合わせて、市内中小企業の課題解決に有益な製品や技術、サービスを有するスタートアップ企業が、市内中小企業に対して自社の紹介や製品等の説明する機会を提供し、マッチングの機会を創出する。 なお、理解促進に向けたインプットプログラムとマッチングイベントについては計2回開催すること。</p> <p>4. トライアル導入等のサポート 【マッチングイベントに参加した中小企業全社について】 中小企業とスタートアップ企業間の円滑な連携のためのコーディネート実施</p> <p>【マッチングが成立し連携に進む企業について】 ①製品等の導入（トライアル導入）及び実証に係るサポート。 ②導入した製品による業務改善サポート。 ③定期的なミーティング等の実施による進捗管理。 ・トライアル導入に要する経費の2分の1（1社あたり上限50万円）を事業委託料から負担すること。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・各マッチングイベントで事業委託料から負担する上限は50万円とする。 ・各マッチングイベントで事業委託料から負担する上限の範囲内で、1社以上支払うことができる、ただし契約日の早い企業を優先する。 ・1回目のマッチングイベントで事業委託料から負担する上限に至らない場合は、1回目の残額を2回目のマッチングイベントにおいて使用することができる。 ・トライアル導入の期間は最長6か月間とする。ただし令和7年2月末日まで。 ・事業期間において事業委託料から負担する額の上限(100万円)に至らない場合は、原則変更契約を行い事業委託料の減額を行う。なお、変更契約の実施については双方協議のうえ実施する。 <p>【マッチングが成立せず連携に至らない企業について】</p> <p>①連携に至らない原因や課題の整理</p> <p>②スタートアップ企業の製品等以外の課題解決の方法の提示</p> <p>5. 成果事例の共有</p> <p>トライアル導入等、市内中小企業とスタートアップ企業との連携事例や連携による成果について市内の他の中小企業に対する共有を行う。</p> <p>共有の方法は受託者において効果的な手法を提案すること。</p>
<p>日 程 実 施 時 間</p>	<p>理解促進インプットプログラム及びマッチングイベント等対面のイベントを開催においては、平日、休日問わず午前9時から午後5時までの時間内を原則とする。ただし、参加企業の要望や調整のうえ、記載の時間以外での柔軟な対応も可とする。</p>
<p>対 象 企 業</p>	<p>【中小企業】</p> <p>日本標準産業分類(令和6年4月1日施行)大分類Eの製造業に分類される事業を営む刈谷市内に事業所を有する企業。</p> <p>【スタートアップ企業】</p> <p>市内企業の有する課題や事業成長を促すうえで、有効な製品や技術、サービスを有するスタートアップ企業。</p>
<p>募 集 企 業 数</p>	<p>【中小企業】</p> <p>インプットプログラム及びマッチングイベント開催1回当たりの参加は10社(1社当たりの参加人数は2名以上が望ましい)とし、参加者には、原則経営層、決裁権者、幹部候補者も含むものとする。</p> <p>【スタートアップ企業】</p> <p>マッチングイベントに登壇するスタートアップ企業は開催1回当たり3社以上とする。</p>

募集方法	<p>【中小企業】 受託者において募集すること。 なお、プログラムの実施に先駆けて実施する現状把握及び課題整理において対面でのヒアリングを行った中小企業は原則参加対象とすること。</p> <p>【スタートアップ企業】 市内企業の有する課題や事業成長を促すうえで、有効な製品や技術、サービスを有するスタートアップ企業のうちから受託者において募集すること。 なお募集にあたっては、受託者の強みを活かし、あいちスタートアップ戦略において、愛知県が名古屋市昭和区鶴舞地内に、令和6年10月に開設を予定するスタートアップ中核支援拠点のSTATION Aiに入居するスタートアップ企業や本県に限らず広域を対象に募集すること。</p>
会場	<p>刈谷市産業振興センター、刈谷市中央生涯学習センター等の公共施設又はIKO MAI DESK（刈谷市コワーキングスペース）を会場の候補とし、受託者にて確保すること。</p>
効果測定	<p>プログラムの参加に対する、企業への影響について、参加前後の比較などを行うこと。 なお、具体的な効果測定の内容や検証事項について、委託者と受託者の協議により決定する。</p>
備考	<p>本仕様書に記載のない事項については、提案事業者の提案に基づき受託決定後、委託者と協議のうえ決定すること。</p>